



須川湖を見下ろす稜岳



栗駒山の西、そして剣岳を火口丘とする旧外輪山の西端に位置する稜岳は、標高1424m。秋田県東成瀬村の最高峰です。ちなみに秋田県の最高峰は男女岳1637m、2位が畚岳1573m、3位が大深岳1541mで、稜岳は7位となります。なお、古くは「馬糞森」と呼ばれていたようです。



草原と池塘の雲上散歩



山体崩壊によって出来た外輪山の稜線にあたるのが、このなだらかな天馬尾根。稜線上には雪田草原が広がり、高層湿原が見られます。



シラタマノキの実
栗駒山はシラタマノキが多い。実は潰すとサロメチールの香りがする。食べられるそうだが、食べる気にはなれない。

登山ガイド企画 YAMABIYORI

地名の由来あれこれ

◎名残が原



昔、鉱夫たちが一関へ戻っていくのをおいらんたちが名残惜しく見送った場所であることから言われます。現在は、登山者たちが栗駒山を名残惜しく振り返る場所かもしれませんね。

◎栗駒のモン・サン・ミシェル

稜岳を下り、しろがね湿原にさしかかると、小さな岩峰があります。平坦な草原と岩峰の景色を、フランスの世界遺産でもある修道院になぞらえて、そのように呼ぶ人もいます。



本家モン・サン・ミシェル

◎おいらん風呂

須川温泉から名残が原に向かう途中にある蒸し風呂。温泉の硫黄臭を嫌って、おいらんたちが入ったことから名付けられました。入るには須川温泉売店でゴザを購入してください。

◎三途の川

諸説あり、昔、酸性の強い須川湖の水を飲みこの川付近で亡くなった人がいる、この川の水を飲んで亡くなったなど。三途の川は磐井川に合流しやがて北上川に合流、太平洋へ。



栗駒山

Kurikoma-yama

須川温泉から産沼コース



登山ガイド企画 YAMABIYORI



栗駒山はこんなところ

栗駒国定公園の中核をなす古い複式火山です。山名は諸説ありますが、山頂付近の南東側に春になると駒形の雪渓が見られることに由来すると言われております。山域は秋田、岩手、宮城の3県にまたがることからかつては秋田では大日岳、岩手では須川岳、宮城では駒ヶ岳とも呼ばれていました。信仰登山の山でもあり山頂には日本武尊が東征の折に祀ったのがはじまりとされる駒形根神社の小社があります。

- 標高 : 1,626.5m 一等三角点
- 25000分の一地形図 : 栗駒山
- 場所 : 宮城県と岩手県の県境

栗駒山、
ってこんなところ

火山活動が作り出した、
複雑で美しい景観。



栗駒山から北を見下ろせば、白く昭和湖、その周辺には黄色く色づいた草原のなかにいくつかの池塘が点在する景色が広がります。

この美しい景観は約80万年前からはじまった火山活動によって生み出されたものです。

もともとはこのあたりには1800m~2000m級の山があったと言われます。これが山体崩壊を起こし、のちにこの馬蹄型の崩壊跡に生まれた剣岳火山丘もまた北側へ山体崩壊を起こしました。

須川湖や名残ヶ原などのすばらしい景観は、こうした火山活動を経てできたものです。

最新の噴火は1944年11月20日。小規模な水蒸気噴火によって昭和湖が生まれました。

秋によく見られる花



ミヤマアキノキリンソウ



ウマバチソウ

名前の由来、
正しく知ってる?



イワイチヨウ

なぜ「イワイチヨウ」か
知ってる?



ツルリンドウ

産沼コース～展望岩頭往復



裏かけコース合流ルート
入り口は沢を遊行する。このコースは6月から7月上旬ごろまで残雪がある場合があるので、状況次第ではアイゼンが必要。

笹森避難小屋
笹森避難小屋

東栗駒コース
余裕があれば東栗駒山往復もおすすめ。須川コースとは違う表情の栗駒山が美しい。

※ウメバチソウの名前は家紋の「梅鉢紋」が由来。
※イワイチヨウの名は葉っぱがイチヨウの葉のように黄色く黄葉することから。



●須川コースは硫化水素ガス濃度が高くなっているためR6年現在通行禁止です。

登山ガイド企画 YAMABIYORI

ばりこの登山ガイドオリジナル登山リーフレットご利用の方へ

このたびは当ガイドオリジナルリーフレットをダウンロードいただき誠にありがとうございます。

ご利用方法を下記にご案内いたします。ご一読いただけますようお願いいたします。

プリントアウトの設定

用紙：A4横

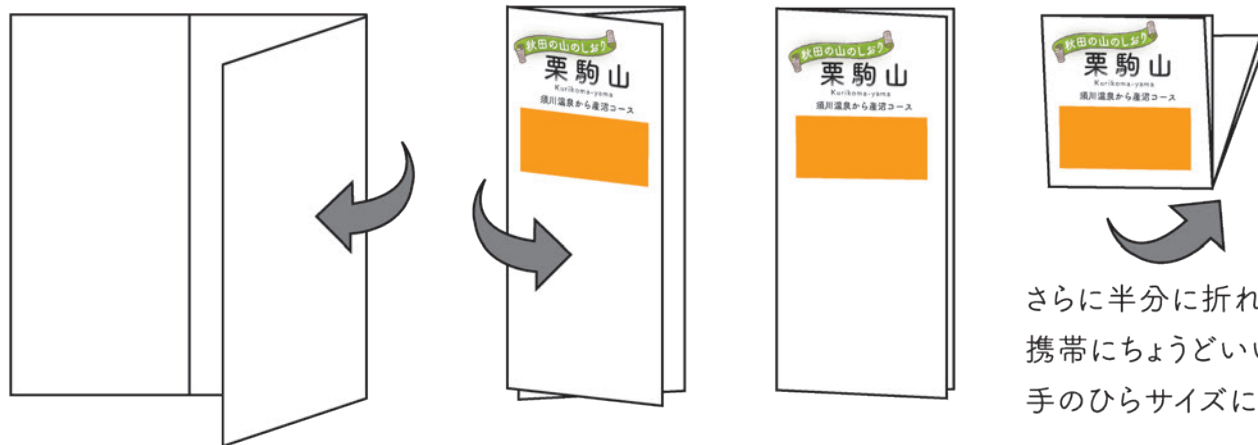
レイアウト：両面&短辺とじ

縮小拡大：実際のサイズ

※「用紙サイズに合わせる」ではなく
実際のサイズで設定する。

折り方

三つ折りにしてご利用ください。



さらに半分に折れば
携帯にちょうどいい
手のひらサイズに。

著作権について

文章および画像の無断転用等は禁止しております。

お問合せは下記メールアドレスまでお願いいたします。

barry@kiu.biglobe.ne.jp

やまびより

登山ガイド企画YAMABIYORI

鶴岡由起子



登山ガイド企画YAMABIYORI